

9/15(火) の発表

「北海道スタイル」

集中対策期間中

【実施期間 8～9月】



報道発表資料の配付日時

9/15(火)

15時00分

発表項目 (行事名)	(週報) 腸管出血性大腸菌感染症の発生について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施場所)	発表者	
	月 日 () 時 分～	発表場所	
概要	<p>○詳細については別紙のとおり</p> <p>◆週報 (腸管出血性大腸菌感染症 (3類感染症) の発生について)</p> <p>帯広保健所</p>		
参考			

報道 (取材) に当たっての お願い	<p>本公表は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第16条の規定に基づき、個人情報の保護に留意の上、感染症の発生状況等に関して必要な情報を公表するものです。</p> <p>つきましては、報道に当たって、個人のプライバシー等の保護のため特段のご配慮をお願いします。</p>		
他のクラブ との関係	同時配布	(場所)	
	同時レク	帯広保健所	

担当 (連絡先)	<p>保健福祉部健康安全局地域保健課感染症対策係 (担当: 山下)</p> <p>電話 (代表) 011-231-4111 (内線25-506)</p> <p>(ダイヤルイン) 011-204-5253</p>		
-------------	---	--	--

腸管出血性大腸菌感染症の発生について（週報）

令和2年（2020年）9月8日（火） 15:00

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課
TEL：011-231-4111（内線：25-506）
FAX：011-232-2013

令和2年（2020年）第37週（9月7日（月）～9月13日（日））に、帯広保健所管内で腸管出血性大腸菌感染症（ベロ毒素産生性）が発生したのでお知らせします。

記

1 発生の概要

保健所	区分	性別等	発症日及び 主な症状	受診日	保健所 確認日	現在の状況	備考
帯広	患者 (O157)	女性 (10歳代)	8月28日 腹痛、水様性 下痢、血便	9月1日 (火)	9月7日 (月)	症状は快方に向 かっている。(入 院はしていない)	
帯広	患者 (O157)	男性 (80歳代)	9月3日 水様性下痢、 血便、発熱、 腹痛	9月3日 (木)	9月8日 (火)	入院中である が、症状は快方 に向かっている。	

2 対応

- ・家族等の健康調査及び便検査
- ・患者及び家族等の喫食調査
- ・家庭等における手洗いの励行及び消毒等の清潔保持の指導

3 その他

この件については、本日15時00分、所管保健所においても資料配付を行っています。
<報道に当たっては、個人のプライバシー保護のため、特段の御配慮をお願いします。>

腸管出血性大腸菌感染症とは

概要：ベロ毒素を産生する大腸菌によって引き起こされる感染症であり、下痢、激しい腹痛、血便、発熱等が主な症状である。

また、病原体を保有していても症状がない場合もある。(無症状病原体保有者)

感染経路：汚染された食品や、感染者の便が口に入ることによって感染する。(経口感染)

分類：感染症法では三類感染症に定められている。

潜伏期間：3～5日が多いが、1週間以上の場合もある。

予防策等：手洗いの徹底による二次感染の防止、食品の十分な加熱等。

【参考】腸管出血性大腸菌感染症の道内における発生状況（2020年） 9月13日（日）時点

区分/O抗原型	1	4	8	25	26	86	91	103	111	115	124	125	128	145	146	157	166	不明	合計
患者			1		6		2	2	5					1	1	32		10	60
無症状病原体保有者	1		1		6	1	2	3	1		1	1	2		1	8	1	16	45
計	1		2		12	1	4	5	6		1	1	2	1	2	40	1	26	105

(単位：人)

※ 札幌市、旭川市、函館市、小樽市分を含む

※ 全道の状況については、北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。

(<http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html>)